

E フォーム

Eフォームとは

Eフォームモジュールを使用すると、ユーザーはHTML形式のEフォームを入力し OnBaseに取り込むことができます。Eフォームドキュメントは OnBase 内で作成されるので、スキャニングや紙ベースのフォームをインポートすることにより使用される紙ドキュメントの量を減らすことができます。OnBase ワークフローと共に使用する場合、Eフォームが作成されたことが起点となりワークフロープロセスを開始します。Eフォームがオンラインで作成されると、ユーザーが特定のウェブサイト上でEフォームを作成するという以外は、同様のプロセスを行います。

エンドユーザーの特定の環境に適したデザインになるようにEフォームを作成することができます。OnBase Eフォームの最大の利点の一つに、フォーム内の各アイテム(選択ボタンやメニューリスト等)を OnBase のキーワードとして利用できるという点があります。例えば、新規サービス要請がクライアント内で開始すると、編集フィールドにある値は、フォームを提出または保存すると直ちにフォームのインデックス情報として使用可能になります。

どのように機能するか

OnBase E フォームは OnBase 設定モジュール内で作成できます。E フォームエディターは、OnBase 特定のツールおよび基本的な HTML フォームツールを提供します。ユーザーによって異なる開発環境を好む場合は、E フォームは Microsoft FontPage, Microsoft Visula InterDev, NetObjects Fusion または Adobe GoLive 等の HTML エディターで作成できるようオプションを提供しています。

誰が利用できるか

従来の紙ドキュメントを必要とせず情報を管理したいと考えている企業にとりEフォームモジュールは有用です。購入、スキャン、管理、アーカイブという観点から考えると、紙コストを大幅に削減できるので、Eフォームはビジネスに即座に好影響を与えます。Eフォームにより、ユーザー(従業員、パートナー、他のサードパーティ)は、標準HTMLに対応するインターフェースを介して電子的に参加でき、これにより、ビジネスプロセスを開始し、終了する間の時間を削減できます。

技術的特長

- HTML フォームを作成し、OnBase に取り込むことが可能
- インターネット、イントラネット、エクストラネット、または Windows クラウドにわたりフォームを活用可能
- Eフォームは著作権がいらす、VB スクリプトや Java スクリプトに書かれたクライアントサイドスクリプトを利用可能
- E フォームは修正が可能で OnBase EDM サービスと共に使用されると、以前のバージョンをシステムに保存しながら E フォームを修正できる

ビジネス利点

- ファイアーウォールの外部からビジネスプロセスに参加できる
- ペーパーレスのビジネスプロセスを導入できる
- 電子商取引を促進させる媒体となる
- 正確さと一貫性を向上させる

システム要件

- Windows 98
- Windows NT 4 ワークステーション/サーバ
- Windows 2000 Professional/サーバ (メモリ要件が高い)
- SQL 7 or 2000
- Oracle 8i: 8.1.7.2 以上
- Oracle 9i: 9i
- Sybase SQL Server v11.5
- Sybase SQL Anywhere 5.5.04 および 7.0.1
- Thin クライアント/ウェブサポートに
対する OnBase ウェブサーバモジュール

HYLAND
SOFTWARE

28500 Clemens Road • Westlake, Ohio 44145 • p.440.788.5000 • f.440.788.5100 • www.onbase.com

©Hyland Software, Inc.